

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会

編集者：代表幹事 高橋 賢一

連絡先：市民活動支援センター

尾張旭市洪川町三丁目5番地7

(洪川福祉センター内)

TEL 0561-51-2878

今名古屋では名古屋城から徳川園に至るエリアは散策ブームである。江戸から明治大正へと続く名屋の近代化の歩みを伝える多くの建物などの貴重な歴史遺産が残されています。しかしそれは別に下町風景とのんびり散策が西區にまだある。

堀川を中心とした五條橋周辺は四間道、円頓寺、商店街と唯一楽しめることである。

昔存かした馬車屋、食べもの屋が残り残存して昭和時代のほろしきを感じさせる。

なごや観光ルートから一歩裏道に入った西區那古野町



堀川が名古屋城へ、さだ然田神宮方面を流す。



円頓寺商店街の中心地。アーケードは長く夏休みヒラケリヤ。いろいろな企画が商店街を盛り上げて、映画、テレビも取材せよとして、人の集まる場所。

若くはかきかやとくと、市外あるが、韓國中園からのお客様がやってくる。



「四間道」昔からこの蔵が破れて静かな環境である。また蔵の一部に青木家屋敷の跡子方御用屋(主人衆)創業天文三年(一五五四)の塩問屋がある。昭和十七年に名塩食油味と名現任当主が七代目として老舗で塩分は、この岩塩と取らるる、インパクトとして有名です。



古い長屋を店舗として、雑貨も販売している。とちかく面白い京都の裏道を想像する。



2013.02.17